# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
27	健康増進関係事務 基礎項目評価書

## 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

美里町は、健康増進法による成人検診に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

健康増進関係事務においては、事務の一部を外部業者に委託しているため、業者選定の際に業者 の情報保護管理体制を確認し、併せて秘密保護に関しても契約に含めることで万全を期している。

## 評価実施機関名

宮城県美里町長

### 公表日

令和4年3月7日

[平成31年1月 様式2]

I 関連情報	
1. 特定個人情報ファイル	<b>ンを取り扱う事務</b>
①事務の名称	健康増進関係事務
②事務の概要	健康増進法(平成十四年法律第百三号)による健康診査及びがん検診等の実施に関する事務であって主務省令で定めるものに係る事務を行う。 ■対象となる検診(一次及び精密)の種類 ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ・肺がん検診 ・子宮頸がん検診 ・乳がん検診 ・野粗鬆症検診 ・歯周疾患検診 ■健康診査及びがん検診等の実施に関する事務 具体的な事務内容については以下のとおり。 ①毎年、各検診の受診年齢到達者および検診対象者に対して、受診勧奨および個別通知等を送付する。 ②医療機関で実施した各検診(一次、精密)について、検診結果の情報を健康管理システムに入力し、データ管理を行う。 ③一次検診の結果、要精密検査と判定された者の内、精密検査未受診者に対し受診勧奨を行う。 ④番号法の別表第二に基づいて、健康増進法による健康診査及びがん検診等の実施に関する事務において、情報提供ネットワークシステムに接続し、各情報保有機関が保有する特定個人情報について情報連携を行う。
③システムの名称	健康管理システム 統合宛名システム 中間サーバー・ソフトウェア
2. 特定個人情報ファイル	名
健診情報ファイル 宛名情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成二十五年五月三十一日法律第二十七号) 第9条第1項、別表第一の第76項 並びに行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務を定める命令(平成二十六年九月十日内閣府・総務省令第五号) 第54条
4. 情報提供ネットワーク	
①実施の有無	
②法令上の根拠	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日 法律第27号)番号法第19条第8号及び番号法別表第二の102の2の項
5. 評価実施機関における	る担当部署
①部署	健康福祉課
②所属長の役職名	健康福祉課長
6. 他の評価実施機関	

7 特定個人情報の関示・訂正・利用の	

**請求先** 美里町健康福祉課

住所 宮城県遠田郡美里町牛飼字新町51番地 電話番号 0229-32-2946

#### 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ

連絡先 美里町健康福祉課 住所 宮城県遠田郡美里町牛飼字新町51番地 電話番号 0229-32-2946

## Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数							
評価対象の事務の対象人数は何人か		[ 1万人以上10万人未満 ]			<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
いつ時点の計数か 令和4年3月2日 時点							
2. 取扱者数							
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[	500人未満	]	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満	
	いつ時点の計数か	令和4年3月2日 時点					
3. 重大事故							
過去1年以内に、評価実施機関において特定個 人情報に関する重大事故が発生したか		[	発生なし	]	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし	

## Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果

基礎項目評価の実施が義務付けられる

# Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類						
	項目評価書 ] 施機関については、それぞれ重	点項目評価書又は全耳	<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書 3) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 項目評価書において、リスク対策の詳細が記			
2. 特定個人情報の入手(	情報提供ネットワークシステ	ムを通じた入手を除	<b>ر.</b> )			
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている	]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
3. 特定個人情報の使用						
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[ 特に力を入れている	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
4. 特定個人情報ファイルの	の取扱いの委託		[ ]委託しない			
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている	]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
5. 特定個人情報の提供・移転	伝(委託や情報提供ネットワーク	<b>パシステムを通じた提供</b>				
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
6. 情報提供ネットワークシ	ステムとの接続	[ 0 ]接	続しない(入手) [〇]接続しない(提供)			
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	1	]	く選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
7. 特定個人情報の保管・	消去					
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[ 特に力を入れている	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
8. 監査						
実施の有無	[〇] 自己点検	[ ] 内部監査	[ ] 外部監査			
9. 従業者に対する教育・	<b>答</b>					
従業者に対する教育・啓発	[ 十分に行っている	]	<選択肢> 1)特に力を入れて行っている 2)十分に行っている 3)十分に行っていない			

#### 変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成29年10月3日	I-5②所属長	健康福祉課長 青木 正男	健康福祉課長 佐藤 俊幸	事後	平成29年4月1日人事異動による
平成30年4月10日	I-8. 連絡先	電話番号 0229-32-2941	電話番号 0229-32-2946	事後	平成30年4月1日組織改編に よる
平成31年4月1日	I-4. ①実施の有無	実施する	実施しない	事前	項目の見直し
令和4年3月4日	Ⅰ-1②事務の概要	健康増進法の規定に削り、成人検診情報の管理、統計報告資料作成、データ分析の処理を行う。 特定個人情報ファイルは、次の場合に使用する。 の健康増進法による健康増進事業の実施対象者把權 は、企復決選を事業の申込情報の管理 ②健康増進事業の申込情報の管理 ③使素の作成 ④安診状況の管理	健康増進法(平成十四年法律第百三号)による 健康診査及びが人検診等の実施に関する事務 であって主務省令で定めるものに係る事務を行う。 ■対象となる検診(一次及び精密)の種類 ・ 一方が人検診 ・ 一方が、人を診 ・ 一方が、人を診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 一子思知が、人検診 ・ 連周疾患検診 ・ 連周疾患検診 ・ 連周疾患検診 ・ 連周疾患を を検診の一変と事件が、一次、精密)に ついて、は診結果の作様を健康管理システムに 入力、、デックを思えている、精密)に ついて、検診結果の作様を健康管理システムに 入力、、デックを思えていて、健康増進法 でいる。 一名号法の別表第二に基を対したを診察を でいる。 一名号は、のいる。 一名号は、しいる。 一名句は、 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は 一名句は	事前	項目の見直し
令和4年3月4日	I-4. ①実施の有無	実施しない	実施する	事前	項目の見直し
令和4年3月4日	Ⅰ-4. ②法令上の根拠	(別表第二における情報照会の根拠) なし ※情報提供ネットワークシステムによる情報 服会は行わない。 (別表第二における情報提供の根拠) なし ※情報提供ネットワークシステムによる情報 提供は行わない。	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)番号法第19条第8号及び番号法別衰第二の102の2の項	事前	項目の見直し
令和4年3月4日	Ⅰ-3法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するため の番号の利用等に関する法律(平成25年5月 31日法律第27号)第9条第1項、別表第一の 第76項	行政手続における特定の個人を機別するための番号の利用等に関する法律(平成二十五年五月三十一日法律第二十七号)第5条第1 東、別奏第一の第76項 並びに行政手続における特定の個人を機別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務を定める命令(平成二十六年丸月十日内閣府・総務省令第五号)第54条	事後	項目の見直し
令和4年3月4日	I-5②所属長	健康福祉課長 佐藤 俊幸	健康福祉課長	事後	項目の見直し
令和4年3月4日	II-1対象人数 いつ時点 の計数か	平成27年2月17日 時点	令和4年3月2日 時点	事後	しきい値判断変更なし
令和4年3月4日	II-2取扱者数 いつ時点 の計数か	平成27年2月17日 時点	令和4年3月2日 時点	事後	しきい値判断変更なし
					ĺ